

デッキプレート下地屋根 接着断熱工法に 「ネオマフォームMK」登場

SD-B仕様 『122D仕様』

(Steel Deck - Bonding method)

耐火デッキプレートに「ネオマフォーム」を直接接着固定。
シートも接着固定するため、すぐれた断熱性能と耐風圧性能を実現します。

■ 接着工法によりフラッターリングを抑制

接着工法の採用により、フラッターリングが抑制され、長期的にもビス抜けのリスクを軽減します。

■ 接着工法用専用ネオマフォーム

従来品よりも面材とフォームの接着強度を高めた接着工法専用ネオマフォームを開発。

特殊面材を採用することによりフォームと面材の接着強度を向上(接着強度：9.8N/cm²以上)させ、接着工法対応が可能になりました。

■ ネオマフォームの高断熱性能・耐熱性・耐燃焼性能

ネオマフォームの高断熱性で硬質ウレタンフォームの既存断熱材よりも断熱性能を約20%向上させ、省エネルギーに貢献します。
また、耐熱性にすぐれ、炎天下での熱変形を抑制できるとともに、溶接火花等により燃え広がることもなく安心です。

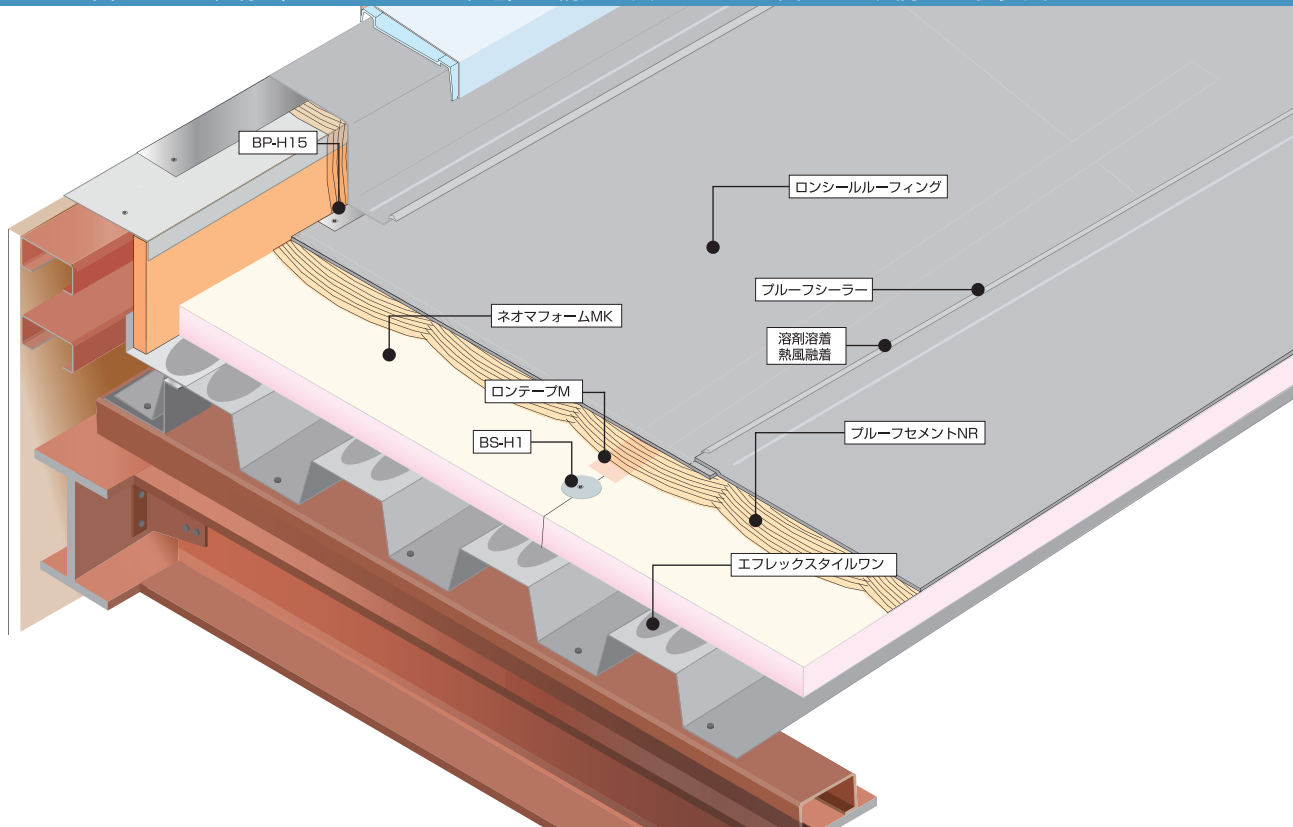
■ 断熱材の固定は接着剤とビス併用方式

金属デッキ下地への断熱材の固定は、接着剤と固定用ディスク併用。更に安全性が高まります。

■ コストパフォーマンス・工期短縮

コストパフォーマンスにもすぐれ、工期も短縮できます。

イメージ図 122D仕様（デッキプレート下地）の構造を表すイメージ図です。実際とは多少異なります。



ロンシール

環境対応型
仕様

露出

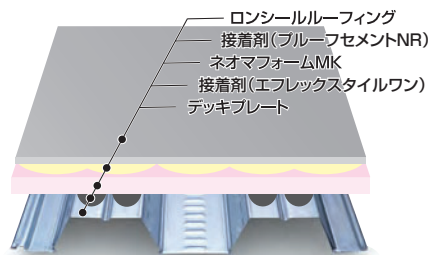
接着

断熱

非歩行
点検程度の歩行は可能

下地には、耐火デッキプレートを採用

下地には耐火デッキプレートを採用することにより、軽量の屋根を形成します。
また、シートは下地に固定された「ネオマフォーム」に全面接着するので、フラッターリングによるビス抜けが起きにくい構造です。

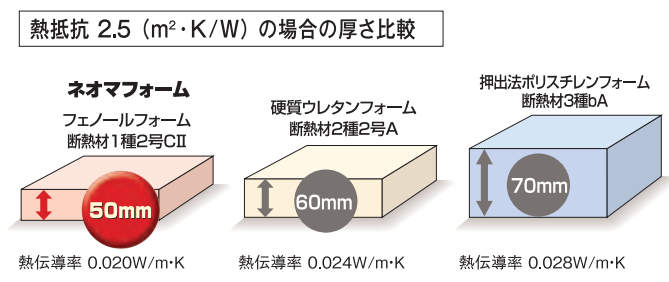


高性能断熱材「ネオマフォームMK (高密度・40K品)」を使用し、すぐれた断熱性を発揮

「ネオマフォーム」は、他素材の断熱材と比較すると特に断熱性にすぐれており、冷暖房の使用抑制など省エネに貢献します。
特に、ネオマフォームMK (高密度・40K品)は耐踏み抜け性能にもすぐれています。
※ネオマフォームMKは本工法におけるネオマフォームの呼称です。

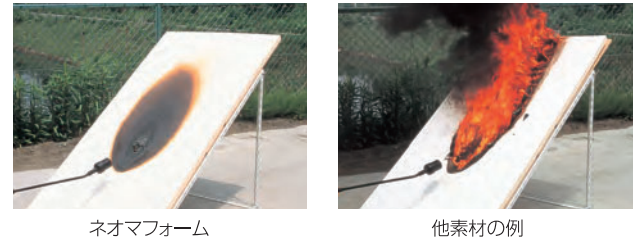
薄層でもすぐれた断熱性を発揮

他素材の断熱材よりも薄層で、同等の断熱性能が得られます。

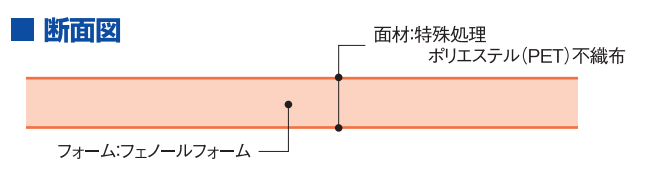


安心の高い耐燃焼性

「ネオマフォーム」に炎を当てても炭化するだけで燃えあがることはありません。



ネオマフォーム MK の製品仕様



品名	品番	密度	厚さ	幅×長さ
ネオマフォーム	50S-MK	40kg/m³	50mm	910mm × 1,800mm

※上記以外の厚さはございませんので、厚さ選択の際にはご注意ください。
※ラベル等の製品名表示は「ネオマフォーム」、品番「**S-MK」となります。
※受注生産品ですので、ご注文前に必ず、納期・数量をご確認ください。

■ 使用上の主な注意事項

- ・非歩行屋根限定です。歩行用途には対応出来ません。メンテナンス等の際の通路となる部分にも、ネオマフォームに過度な荷重が加わらないような配慮が必要です。
- ・ネオマフォーム保管の際は、地面や床(スラブ)等に触れないよう台木の上に設置するとともに、シート掛け等を行い、雨水養生してください。
- ・降雨、降雪が予想される場合、下地の乾燥が不十分な場合及び気温が著しく低い場合には、接着剤の施工は行わないでください。
- ・ネオマフォーム敷設後防水工事完了までの間は、ネオマフォームに雨水が浸入しないように措置してください。ネオマフォームの断熱性低下、吸水による膨れが生じる可能性があります。
- ・断熱材は直射日光や湿気により変形が起こる可能性があるため、必ず1日の施工範囲のみ敷設してください。
- ・ネオマフォーム敷設後防水工事完了までの間、出入り通路等、歩行が集中すると予想される箇所は、ネオマフォームに集中荷重が加わらないように鉄板等で養生してください。
- ・デッキプレートの谷部上で集中荷重が加わると、ネオマフォームに割れを生じるおそれがありますので、荷重を分散できるよう、面材での養生より厚いネオマフォームの使用など十分ご配慮ください。
- ・吸水による断熱性能低下、膨れが生じる可能性及び結露発生リスクを減らすため、工事中などに雨水が浸入しないように措置してください。
- ・断熱材は直射日光や湿気により変形が起こる可能性があるため、必ず1日の施工範囲のみ敷設してください。



ホームページアドレス <https://www.lonseal.co.jp/>

防水事業部 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

ロンプルーフ防水事業協同組合 ホームページアドレス <http://www.lonproof.or.jp/>

事務局 〒130-0021 東京都墨田区緑4-15-3 ロンシールビル1F TEL.03-5600-4036(代) FAX.03-5600-4037

- 印刷の都合上、掲載の写真等は実際の色柄とは多少異なる場合があります。 ●掲載内容の仕様、物性、品質等については予告なく変更となる場合があります。
- 当パンフレットは、仕様・商品の概略のみを記載しています。詳細につきましては「シート防水システムカタログ」、「ネオマフォーム総合カタログ」をご覧ください。
- ネオマフォームは、旭化成建材株式会社の登録商標です。
- ご使用にあたっては、関連法規及び技術資料に従って適切に使用してください。 ●当パンフレットの無断転載を禁じます。

2021年9月現在

2021.9.PDF.2.LON